

山形の母なる川

最上川



【発行】山形県倫理法人会
【発行人】晋道純一【編集人】土屋忠彰

【表紙題字】中村俊光氏

相田建設株式会社 P.4-7
倫理経営企業訪問・えがおのげんば

平成31年度会長挨拶 晋道純一
微差が絶対差となる P.2

一般社団法人 倫理研究所
山形県倫理法人会

平成31年度 倫理経営講演会開催

講演テーマ
『大転換の時代～岐路に立つ～』 / 事業体験報告・朝礼実演

人生にはいくつもの岐路があります。企業経営においても、あらゆる領域で変革が求められています。肝心なことは、その岐路における判断のありようです。倫理経営講演会では、経営者が岐路に立った時の決断の目安、指針を「倫理」の観点から探り、その方策を提案します。

山形市倫理法人会	2月25日(月) 18:30～	ホテルメトロポリタン山形	終了いたしました
山形市蔵王倫理法人会	3月 8日(金) 18:30～	山形ビッグウイング	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
北村山倫理法人会	3月29日(金) 18:00～	クアハウス暮点	お問い合わせ事務局 TEL.0237-41-2041
上山市倫理法人会	4月 4日(木) 18:00～	月岡ホテル	お問い合わせ事務局 TEL.023-695-6022
天童市倫理法人会	4月 9日(火) 18:30～	ホテル王将	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
酒田市みずほ倫理法人会	4月12日(金) 18:30～	ガーデンパレスみずほ	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
南陽市倫理法人会	4月15日(月) 18:00～	熊野大社 證誠殿	お問い合わせ事務局 TEL.0238-87-0385
山形市霞城倫理法人会	4月16日(火) 18:30～	山形ビッグウイング	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
新庄最上倫理法人会	4月17日(水) 18:30～	ザ・リヴィントン	お問い合わせ事務局 TEL.0233-23-4331
酒田市倫理法人会	4月23日(火) 18:00～	ガーデンパレスみずほ	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
米沢市倫理法人会	4月24日(水) 18:00～	グランドホクヨウ	お問い合わせ事務局 TEL.0238-27-0561
山形市中央倫理法人会	4月24日(水) 18:30～	山形国際ホテル	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
庄内中央倫理法人会	5月13日(月) 18:30～	三川町 なの花ホール	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
西置賜倫理法人会	5月14日(火) 18:00～	タスパークホテル	お問い合わせ事務局 TEL.0238-87-0385
鶴岡市倫理法人会	5月15日(水) 18:30～	グランドエル・サン	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
寒河江市倫理法人会	5月23日(木) 18:00～	ホテルシンフォニー	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582



発行 山形県倫理法人会
〒990-0835 山形市やよい二丁目1-47
TEL.023-647-5582
FAX.023-646-7660
www.yamagata-rinri.net
発行日 平成31年2月27日



編集後記
山形県倫理法人会
広報委員長
土屋忠彰

平成31年1月1日に編集後記を書いております。さて昨年末、残念なお知らせが続けて届きました。

広報委員会をご担当された早坂副会長が急逝されました。いつも温かい笑顔で接してくださいました。

秋山周三鶴岡市倫理法人会相談役には10年前にお世話になりました。その時に中村文昭氏講演会CDをいただきました。相談役が亡くなる二日前に中村文昭氏講演会が開催されましたのは不思議なご縁を感じます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

女性委員会からのお知らせ
「七つの原理インプット会」

昨年「全国女性正副会」に参加させて頂いた時に、全国の倫理法人会では「万人幸福の菜」十七箇条の元となった「七つの原理」を積極的に学んでいることを知り山形県女性委員会でも取り組みたいと企画いたしました。原理原則が分かっていたの純粋倫理の学びはまた奥深いものがあると思います。

企画は女性委員会ですが男性・女性誰でも参加できます。今期はあと2回開催、是非ご参加ください。女性委員長 佐藤圭子

- 置賜地区 4月20日 中村恒一相談役
- 村山地区 7月27日 アウトプット会(体験報告)

※庄内地区、山形地区は開催終了

微差が絶対差となる

山形県倫理法人会会長 晋道純一



平成も残り二カ月となり、五月から新元号に変わるといふ国の大きな節目を迎えようとしております。そんな中、山形県倫理法人会の平成三十一年度活動も早いもので前期を終了する時期になりました。前期の大きな成果となったのは、今年度の中心課題である「地区制導入で骨太の県組織体制づくり」が、小松山形地区長、水沢村山地区長、島貫置賜地区長、佐藤庄内地区長の大変なご尽力により地区制主導の運営が早くも常態化しつつあります。特に庄内地区においては、「庄内地区合同事務局」を庄内中央倫理法人会の建物の一室に担当事務局員二名を配属し設立することができました。これにより地区内、四単会の酒田市・鶴岡市・庄内中央・酒田市みずほ倫理法人会の横のつながりが今まで以上によくなり、会員同士の交流や親睦の輪が広がって

いくことを楽しみにしているところです。今後も各地区には、地区合同事務局の立ち上げを推し進めていきたいと考えております。話は一変しますが、昨年は予期せぬ出来事が世界中で多発した年でもありました。自然災害や大きな事件事故・政治経済などがそうであったと思います。また国内においては、人口減少と人手不足が更に深刻な事態になった一年となりました。今年も昨年以上の大転換期の年になることが予想されます。ある先人が言っていたことですが、物事がわからなくなったら一つは「原理原則に学べ」、もう一つは「歴史に学べ」ということです。また丸山敏秋理事長も最近の講話で「大転換期の時代を乗り切るには自分を磨き鍛えるしかない」と言っておられます。行き詰まる局面で、大きな岐路に立たされた時に誤りのない決断ができる経営者でなければ、取り返しのない失敗を招くことになりません。そうならないためにも原理原則を基にした倫理経営が一段と求められる時代になってきたのではないのでしょうか。まずは経営者自らが、明朗（ほがらか）・愛和（なやかよく）・喜働（よろこんではたらく）を常に率

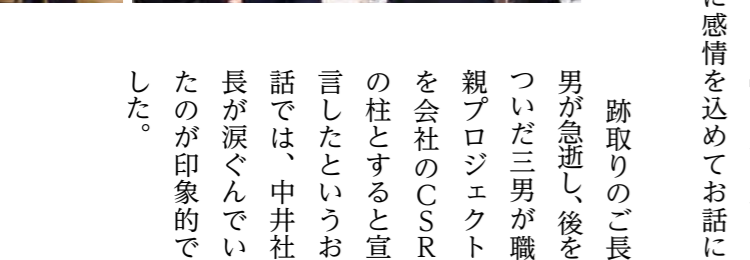
先垂範することから始めることです。そして社内を「見える化と共有化」することも求められています。始業時には、全社員がベクトルを合わせるためにも活力朝礼を実践し、企業理念の唱和と職場の教養を使った輪読も上下一心の社風づくりに不可欠だと思います。また、私は社員からも経営者モーニングセミナーに出席しやすい社内環境をつくることも必要だと思っております。これらの日々の実践が「よい習慣」に変わり積み重なっていくことこそ「微差が絶対差を生む」結果となり、同業他社が追いつけない実態となっていくんだろうと思っております。

結びになりますが、外部環境の変化は変えられません。変えられることは、厳しい外部環境から負けない強い内部環境をつくることしかありません。山形県倫理法人会の会員の皆様、今年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

第14回会員大会

10月26日パレスグランデールにおいて第14回会員大会が開催されました。

晋道会長は挨拶にて、山形県倫理法人会の目的は山形県の教育機関としてなくてはならない存在であることで、入会した会員の方が、入会して会社や家庭が良くなった、と言っていたことが目標でありますと述べられました。



平成31年度事業計画報告では以下の3つの実践の説明がありました。

- 地区制を導入して4地区の横のつながりを緊密にいくことで地区を強くし、2020年に2020社達成を目指す。
- 倫理経営と活力朝礼を導入する企業を増やす。

2020年に2020社達成。平成31年度は、1946社を目標とし、1900社は5月末までに達成する。6月4日に

は達成記念大会開催予定。

DOIN50、DOIN30のそれぞれ上位3位までの表彰が行われました。

- DOIN50
 - 1位：山形市蔵王倫理法人会
 - 2位：庄内中央倫理法人会
 - 3位：山形市中央倫理法人会
- DOIN30
 - 1位：山形市蔵王倫理法人会
 - 2位：西置賜（長井市）倫理法人会
 - 3位：北村山倫理法人会

会員大会講演会は、お好み焼きチェーン「千房」の中井正嗣社長が「人間は欠けているから伸びるんや」というテーマでお話になりました。

「千房（CHIBO）は愛（I）が中心です。愛とは関心を持つこと」。給料日に全社員に手書きのメッセージを送りつつけること31年9ヶ月、刑務所受刑者の就業支援を目的に「職親プロジェクト」を立ち上げたなどを、時に感情を込めてお話になりました。

跡取りのご長男が急逝し、後をついだ三男が職親プロジェクトを会社のCSRの柱とすると言ったというお話では、中井社長が涙ぐんでいたのが印象的でした。

えがおのげんば



「地域が求め、選ばれる会社へ」を目指し、置賜地域を中心に建築・土木業を営んできた相田建設株式会社。穏やかな笑顔で取材に対応してくださる相田社長の話からは、常に地域と寄り添う姿がうかがえました。地域の中で倫理の学びを取り入れながら経営していくことについて、その思いをお聞きしました。

倫理との出会い

倫理との出会いは平成12年に米沢市倫理法人会が発足した時のこと。本間設計グループ前代表の故本間利雄さんから声をかけていただき、入会しました。それまでは倫理法人会の存在すら知らなかったのですが、モーニングセミナーに参加したものの、初めは「えらいところに来てしまった」という気持ちでした。その時は社

長の立場ではなく、また、他の団体にも所属していたので、そちらの夜の会合に参加するとその次の朝は起きられず、入会したものの、モーニングセミナーにもほとんど参加していませんでした。ところがそれから3年経った時に父の友人でもある上杉勝己さんが米沢の会長になられたことで、私も専任幹事をお引き受けすることになり、それから真面目に参加し始めたという感じです。

倫理を学ぶことの大切さ

今思えば、道徳的な勉強は意外と学校で教えられて来なかった気がします。社員には企業として教えていかなければならないことがたくさんありますが、独自に指導することが難しいのでモーニングセミナーなどで勉強する機会があるというのはとても良いことだと思います。私自身も経営していく中で倫理感や道徳感

を学ぶことはとても大事なことで、学ぶうちに「社員と一緒にやっていく」という気持ちが強くなってきましたね。



■ えがおの人
山形県倫理法人会 副会長
相田 晃輔 氏
昭和37年 米沢市生まれ



■ えがおの現場
相田建設株式会社

[社長] 相田晃輔
[創業] 昭和34年
[所在地] 米沢市桜木町2-48
[事業内容] 公共工事や商業施設などの建築・土木工事業
一般住宅の新築・リフォーム業
不動産、保険代理店業、マンション経営へのアドバイスなど
[関連会社] 株式会社アイト工業 (木材販売・木材加工)



具体的な言葉よりも「見て学べ」の教え

創業者の祖父は私が小さい時に亡くなり、約30年前に私が東京からUターンして弊社に入ったときは2代目社長の大叔父と、当時は社長だった父が頑張っていました。建設業を



基盤に、キノコ工場やディスプレイショップ、保険代理店にも事業を拡大していた時期です。私に代替わりしてから徐々にリフォームのほうにも力を入れるようになり、キノコ工場もやめてしまったのですが、父たちから教えられたのは具体的な言葉よりも「見て学べ」ということでした。

「己を尊び人に及ぼす(尊己及人)」を心に

万人幸福の葉17カ条の標語の中で最も心に響くのは「己を尊び人に及ぼす(尊己及人)」。以前から人を大

事にしなければならぬという思いはあったのですが、自身に対しては「自分のことはまず置いといて」というスタンスでいました。でも、倫理を学んでいくうちに、お客さんを大事にするのは当たり前だけれども、自分そっちのけでは本当の思いは相手に伝わらないことに気づかされました。具体的には説明しにくいですが、倫理での「気づき」が経営面に活かされていれば幸いだと思っています。



取材中の
ちょっとイイ話

20代にバンドを組んでいた相田副会長は、昨年12月24日には地元で開催されたクリスマスチャリティコンサートでヴォーカルデビュー！サンタクロースに扮して山下達郎の「クリスマスイブ」を熱唱したそうです！



仕事関係はもちろんのこと、町内会やお寺のことや様々。「はい、喜んで！」というよりも受けざるを得ない場合が多いのですが、誰かがやらなければならぬ時にお鉢が回ってきたならば、チャンスと前向きにとらえてできる範囲でやる

倫理法人会は
「よく効く薬」のよう

「21世紀になったら社長を譲る」という先代の決断で平成13年に社長に就任した時は、正直、責任の重さにつぶされそうになりました。経営面では、私が代表になる前にバブルが



崩壊し、就任してからずっと右肩下がりでした。時代のせいにはしたい気持ちがある一方で、今後、どう経営していくか悩みました。「経営の拡大を目指すのではなく、良い会社にしていくために継続して働くことを考える。売上よりも利益をきちんと出すことが大事だ」と方向性を決めることができたのも倫理を学んでいたおかげ。精神衛生を保てたことが大きく作用したと感じています。倫理法人会は、非常によく効く薬のような、精神安定剤的な効果があります。入会してよかったと思うもう一点は、経営について同じ悩みを持っている仲間と相談ができることです。

社員一人ひとりの声を
聞くことができる会社

経営面では、今がいちばん充実している時かもしれません。社員の顔が見えて、一人ひとりの声を聞くことができる、ちょうど良い規模に会社をつくっていくことができたと感じています。

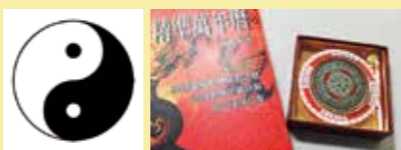
あと1〜2年もすれば息子も戻ってくる予定です。息子には「今まで

本当に学べると思います。どこの卒業式でも皆さんが感極まってしまっているのは、塾で学びながらみんなに支えられて生きていることを実感するからではないでしょうか。

資格は仕事を進めていく
うえでのツールに

すべて仕事に関わるとして資格を取得しています。風水もその一つ。お家を建てる場合、気にされる方もいらっしゃるから、アドバイスできるくらいは知っておかないといけないと思っています。風水は統計学なので自然科学のようなもの。家相も風水の一部なんです。たとえば、

限られた敷地の中では希望通りの向きに家を建てることのできない場合もあります。不安を払拭するために、わかりやすく説明していく、そのためのツールでもありますね。



地域との
関わりと手助け

小さい町なので対外的にお役が回ってくるが多く、現在100ほどの団体等に関わっていますが、その半数は何らかの役に就いています。

仕事関係はもちろんのこと、町内会やお寺

のことや様々。「はい、喜んで！」というよりも受けざるを得ない場合が多いのですが、誰かがやらなければならぬ時にお鉢が回ってきたならば、チャンスと前向きにとらえてできる範囲でやる

の流れにこだわらずに自分のやりたいうようにやっていいよ」と伝えたいと思います。いちばんの願いは、「社員とともに地域にとって大事な会社として育ててほしい」ということです。



倫理経営塾を山形にも

米沢市の倫理法人会の会長を拝命した時、同時に法人レクチャーもお受けしたことで県外の会にうかがうことが増えました。最初にお話する機会を得たのは東日本大震災の年の12月、仙台中央倫理法人会でした。その時、葉匠三全の田中社長にお誘いいただいて参加したのが宮城の倫理経営塾です。この塾は、「純粋倫理に基づいた経営計画書を作る」ことを目的に半年間かけて学ぶもので、ここで一緒になった仲間とは今も付き合いです。



卒塾しても学ぶことができるので、何年も通塾しました。その後、東北で二番目の塾として山形でも開くことになり、「経営理念を作る」をテーマにした一泊二日の経営塾をスタートさせました。すでに一期生として6人が卒業し、現在、二期生を募集しているところです。倫理経営塾は短期間に良さを感じ取ってもらえ、明朗愛和の精神で素直に取り組めば、



実際に見て、手に触れて体感・体験できるアイケンリフォーム館。キッズコーナーも常設され、ゆっくりじっくり検討できます。

口減少が課題ですが、その町の特徴を活かした地域づくりをしていくために少しでもお役に立てればという気持ちで関わっています。



初代会長を終える最後のMS (写真上)、記念に相談役の好きな「日々好日」の湯呑を進呈 (左下)、お酒を飲まずに酒席で皆を楽しませる相談役 (右下)

山形を代表する大企業であり、工作機械メーカーでもある株式会社ツツキの早坂社長は、私にとっていわば雲の上に近い存在でした。でも北村山倫理法人会入会後お話しする機会が増え、大企業の社長も町工場の社長も同じ問題を抱えていると知り、急に早坂社長を近く感じるようになりました。

北村山倫理法人会
ご冥福

早坂幸起相談役
追悼の言葉

会長 奥山浩哉

柔和な笑顔で誰にでも挨拶できる。かける言葉には嫌味も裏表もなく、温厚で、重厚感のある安定した存在。北村山倫理法人会の会員や役員の間には、そんな早坂相談役の人間性の良さに惚れて入会したり、お役を引き受けていただいている。私もそのうちの一人です。いつの間にか敷かれています。3代目会長という大役のレールから、私が逃げるのがなかったのも、早坂相談役がずっと一緒に北村山を盛り上げてくれるものだと微塵の疑いもなかったからです。12月29日朝、急性心不全による突然の訃報。まさかこんな日が来ようとは…。あまりの落胆に「解散」という言葉が頭をよぎったりもしました。

そんな折、北村山倫理法人会の5周年記念誌を読み返しました。設立時会長であった相談役の想いや、設立にご尽力いただいた皆さんの想いがギッシリ詰まっていました。何よりも、設立間もなく相談役が作り上げた理念と方針があります。これこそが相談役の目指した道なのです。会員の皆さん、役員の方、北村山の温かさや協調性、団結力、実践力を結集し、「日本一明朗な単会」「北村山の寺子屋」を目指し、相談役の恩に報いてまいります。

早坂相談役、どうぞやすらかに。ありがとうございました。



モーニングセミナー以外にも会員同士の交流の場がたくさんあります。各単会ごとの地域に根ざす活動や、倫理実践の気づきをご紹介します。



鶴岡市倫理法人会
ご冥福

秋山周三様
いずれ又

会長 小林秀樹



2016年7月蔵王で行われたブナ文化フォーラムに参加(写真上)、平成28年8月発行の広報誌最上川46号で取材させて頂きました。(下)

平成30年12月21日、鶴岡市倫理法人会の生みの親である秋山周三様が旅立たれました。68歳と11カ月、本人が生前遺した書にもある様に「あく面白かった」と言い切れる人生を貫いた方でした。

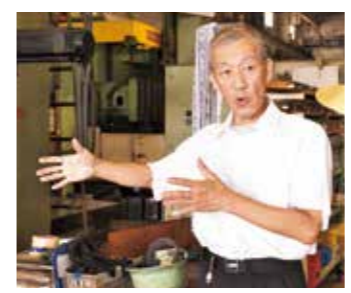
12月6日の川又久萬名誉専任研究員をお迎えしてのMSが元気なお姿での最期となり、「あなたに遺品整理を頼まなきゃな」と笑顔で仰り、美味しそうにタバコをふかしていた事が印象的です。

私と秋山さんの出会いはこの倫理を通じてだったので、私が27歳の頃でした。当時、私は劣等感の塊で、だけどプライドだけは高いというどうしようもない若造でした。そんな私を秋山さんは、大きな懐で受け入れて

くれ、人間としていかに生きるべきかを説いて下さいました。いつしか私は秋山さんを恩人・師匠と慕う様になりました。私自身の人生も大きく好転して行きました。秋山さんは私を息子の様に可愛がって下さいましたが、これは私だけの事ではなく、全国にはたくさんの秋山さんを師と仰ぐ息子・娘がいるのです。

秋山さんは50代の頃に「あく面白かった おかげさまでした ありがとうございます いずれ又。」という最期の言葉を準備し、床の間に掲げておられました。当時の私には、ちょっとした洒落のような物とかかかっておりませんでした。旅立たれた後にこの言葉と向き合うと、秋山さんがこの言葉を人生の着地点として、いかに生きるのかを自身に問いかけ行動していたのだという事に気が付きました。

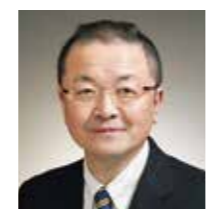
どこまでもストイックに自分の信じる道を買った秋山さんの人生をお手本に、私たち息子・娘もこれからの人生を精一杯生きて参ります。秋山さん、見守って下さい。いずれ又。



南陽市倫理法人会
気づきの報告

五条夫婦は
一对の反射鏡

会長 飯塚一博



五条は、十
七箇条でベス
ト3に入る私
の大好きな教
えであります。

特に、夫婦が互いに相手を直したいと思うのは逆である。ただ自分を見がけばよい。己を正せばよい。そのとき相手は必ず自然に改まる。そして、明朗愛和常に春のような、なごやかな家庭がつくれる。この文章が大好きであります。忙しく暮らしている私たちにとって、十七回の一回に毎回輪読されるこのフレーズでリセットされます。人間は、弱いもの、忘れやすいものです。

夫婦は一組の合わせ鏡のようなもので、互いに釣り合って、お互いを映しているのを相手を直そうとするよりもまず、自分をよくしていくことである。そうして夫婦がびつたりと合すると、すべての幸福が生み出されるかと教えております。これからもこの言葉をかみしめ、人生を生きていきたいと思います。

酒田市
倫理法人会
気づきの報告

倫理普及活動の目的

会長 今井和彦



皆さん、こんにちは。結論から言います。倫理普及活動の目的は「幸せになる」ことです。自分が幸せになり、家族を幸せにし、社員を幸せにすることが、そして、地域社会に良い影響を与えることです。

酒田市倫理法人会では、具体的な3つの目標を掲げました。①楽しく儲かる仕事。増収増益、会社繁栄②健康診断で引っ掛かった生活習慣の改善、健康管理万全③自分を大切に、家族を幸せにする。人間関係が良好。健康を失うと、すべてを失います。無理をして朝早く起き、体調が悪いのにモーニングセミナーに参加し、仕事を頑張っていますか。身体を壊しては元も子もありません。

戦前、「月火水木金」という軍歌がありました。「欲しがりません勝つまでは」と言って、日本人は幸せを求めずに、戦いを求めました。利他の精神、滅私奉公という大義名分の偽善者になり、不幸せを求めました。昨年の自殺者は2万4千人、自殺未遂者は80万人もおられました。現在も日本人の気質は変わらないと思います。

日本創生の目的は「幸せになる」ことです。万人幸福の葉は、そのテキストブック。出来ない自分、会社が思うように行かない状況にも感謝。自分の弱さを受け入れて、明朗・純情・愛和を持って普及活動を頑張ります。

山形市霞城
倫理法人会
気づきの報告

2度の絶妙な 出会いに 導かれ入会

普及拡大委員長
土谷宗浩



私が倫理と出会ったのは、4年前、前の会社にいたときでした。多くの会社経営の経験をする方々と知り合いになるには、どうしたらいいかと思いついた時、マルナカ中村さんから誘いを受けて、一度だけ参加したことがある倫理法人会を思い出しました。そして、倫理法人会に入ろうかと考えていた時に、山形市中央倫理法人会の布施相談役(当時会長)と土屋普及拡大委員長が、飛び込みでいらつしやうたのが、入会のきっかけでした。万人幸福の葉では、第4章の『万象我師』が好きで、今までの人間関係を思い浮かべては、日々反省し、さらに同じことを繰り返さないようにと自分を改める実践を行っております。

酒田市みずほ
倫理法人会
気づきの報告

万人幸福の葉

会長 佐藤清和



平成31年1月11日、12日に伊藤俊郎スーパーバイザーにより「葉はわたしの宝もの」と題し講話いただきました。

絶対倫理は、何時、何処で、誰が行なっても、常に正しい、皆幸福になり、成功し、成功者になれる「万人幸福の道」であると、自己の体験に照らし解説いただきました。又、葉の中で「成功、成功者」という語句が何ページのどこに書かれているか、しっかりと把握する様、指導いただきました。回答は次のとおりです。

「成功者」記載は、P8、P35
「成功」記載は、P23、P83、P86、P90
「成功せず」記載は、P126、P129

早速、語句にマーカーし、メリハリ有る葉となりました。

皆様は葉の中で何条が好きでしょうか、又は何条が苦手でしょうか。私にとっては第13条(反始慎終)が、心すべき条と考えています。昨年末、今年始めと、多くの倫友の方々の計報に接し「死生観」について、考えさせられました。第13条の最後の「昔の人は死を重んじ、りっぱな死に方をしたいと念じた。見事な死にようをした人は、見事な一生を貫いた人である。」という語句が、胸を刺します。

天童市
倫理法人会
活動報告

女性の笑顔が溢れる イタリアンでクリスマスパーティー

広報副委員長 楨ゆかり



天童市倫理法人会のクリスマスパーティーが12月8日(土)にピザリア様にて開催されました。私は初参加です。ご夫婦でご参加あり、ファミリーでのご参加もあり、大盛り上がり賑やかなパーティーになりました。タイミングよく、外は吹雪。ホワイトクリスマスで景色も綺麗です。ピザリア様のきめ細かいお心遣いと美味しいイタリアンやワインをいただきながら、笑った！笑った！みなさん熱いです！素晴らしいエネルギーを感じました。おひとりずつのスピーチコーナーもあり、自己紹介や近況報告などがありました。愛ある和やかなノリツツコミがおもしろい。

相互理解やご家族の理解が深まったのではないのでしょうか。ご結婚された中村さんご夫妻のハッピーオーラも満ちていて、とても幸せな気持ちになりました。私にもそのオーラを分けていただけたら嬉しいです(笑)

また、天童市倫理法人会は男性会員の皆さんに負けず劣らず、女性会員の皆さんも元気です。是非とも皆さんの力で盛り上げていきましょう。

明朗な心を常に持ち続けるのも、実践のひとつですね。話題となるのは、自然と普及拡大の話題や励まし、富士研の話題など、非常に前向きなお話ばかりです。個性が光る面々が斎藤会長のリーダーシップでまとめ、皆さまのご協力や支えのおかげさまで、時間を忘れての楽しいパーティーでしたね。

素敵な皆さまと心地よい緊張感の中、学びの環境をいただけることに感謝しています。これからも、精一杯学び、精一杯働き、人生を楽しみたいと思います。

山形市蔵王
倫理法人会
活動報告

今年の大テーマは 「二年を通じて健康を考える」

広報委員長 小野仁



我が会は、就任2年目の鈴木会長先頭のもと、大きなテーマを掲げて活動しております。そのテーマは「二年を通じて健康を考える。MSをはじめとした講話に、様々な健康関連の知見をお持ちの方を御招きしております。

11月には、山形市成安の老健施設「いきいきの郷」にて「健康民謡教室」を開催いたしました。会員、非会員のみだけでなく、地域と繋がる大切さも実践しています。

また、年末恒例の「家族クリスマス会」にても、民謡、体操から得られる「健康」を楽しむの場を設けています。

さて、山形市蔵王倫理法人会は、本年15周年を迎えます。県内はもとより、県外単会の皆様からも御祝いだただけるよう渡辺副会長、実行委員長を先頭に、自らの健康はもとより、家族、社員そして地域の健やかな「健康」を願い活動をしてまいります。



健康民謡教室



家族クリスマス会

米沢市
倫理法人会
活動報告

クリスマスパーティー 2018

専任幹事 漆山裕

米沢市倫理法人会のお楽しみ会員交流事業、「クリスマスパーティー2018」が12月20日に開催されました。会員企業の上杉城史苑様からのご協力もあり、クリスマスムードたっぷりの雰囲気に加え、とびきりおいしい料理とお酒、そしてアトラクションとしてのスベシャルゲストには、米沢市内外で活躍している「米沢市民ミュージカル伝国座」の皆さんをお迎えし、子どもと大人の両方に楽しんでいただける本格的なクリスマスミュージカルを楽しみました。実はその当日のモーニングセミナーとあるハブニングがあったのですが、皆さんの機転でそれを切り抜け、更に会員同士の絆が深まったように思います。たくさんの元気をもらいましたので、これを今後の活動に繋げていきたいと思えます。頑張ろう！



庄内中央
倫理法人会
活動報告

会員大会と モーニング セミナー

専任幹事 和島公太

庄内中央倫理法人会では、11月3日(土)に第6回会員大会と会員交流会と題してゴルフコンペを開催しました。平成30年度の活動報告及び収支報告を説明し、その後会長のお店(庄内ホルモン)で懇親会が開催され、日中あまり参加できないメンバーとの交流も図ることが出来有意義な会員大会となりました。当会のモーニングセミナーは昨年度から始めました、笑顔のハイタッチから始まり会長の元気な挨拶、そして倫理活動を通して会員スピーチと講師の方より講話をしていただきセミナーが終了します。場所は今までと変わらず庄内町にある国道47号沿いの会場で時間は毎週火曜日の6時からとなっております。ハイタッチの効果で非常に和気あいあいとした雰囲気の中開催されます。ぜひ当会のモーニングセミナーへ皆様のお越しをお待ちしております。



新庄最上
倫理法人会
気づきの報告

新庄の朝は パワースポット

青年委員長 武田脩

今期より青年委員長を拝命しモーニングセミナーの進行をさせて頂いております。新庄最上倫理法人会に参加させて頂き、様々な方々と出会い、現在の役職や進行役を頂けるのは「運命」であり感謝すべきことと感じております。学びとパワーを得る場にて進行役は大事な役割であると考えており、自分の進行一つでセミナーの雰囲気が変わると感じながら進行させて頂いております。



高橋進一会長は「パワースポットモーニングセミナー」をテーマとしており、私も進行からセミナー参加者の方々に少しでもパワーを感じて頂けるように意識しております。私は、人生はどう生きてきたかではなくどう生きていくかという方が大事であると考えており、若い内から学びと実践を経験できることはその後の人生が大きく変わってくると思います。新庄最上倫理法人会は、まだまだ若い方が少ない状況であります。私自身も含め同世代の方々とななる学びと実践によりこれからの人生をよりよくできるように努めて参りたいので引き続き宜しくお願い申し上げます。



山形市中央
倫理法人会
活動報告

特別イブニングセミナー 連続開催

広報委員長 日下部雅也

山形市中央倫理法人会では、2018年11月から3ヶ月連続で特別イブニングセミナーを開催いたしました。

第1回は2018年11月7日(水)、大リーグのマー君を影から支えた男 野球指導者塾を全国展開している遠藤友彦氏をお迎えし、野球指導の現場から学ぶ組織運営についてご講話いただきました。第2回は12月12日(水)伊勢の修養団より寺岡賢氏をお招き

し、美しい日本の心についてのご講話を頂きました。ラストとなる第3回は2019年1月16日(水)20代までの壮絶な実体験から得た人生の学びを、長原和宣氏よりご講話頂きました。上記講師の方々には、懇親会、翌日のモーニングセミナーでもご講話いただき、濃い内容の学びの機会となりました。

普段お呼びすることが難しい豪華講師陣によるセミナーの開催となり、山形市中央倫理法人会会員様には大変ご好評を頂きました。ご参加いただきました会員様には感謝申し上げますとともに、今後イブニングセミナー他、会員様に喜んでいただける企画を随時開催してまいりますので、山形市中央倫理法人会を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

上市市
倫理法人会
活動報告

丸山理事長 特別モーニングセミナーでの気づき

専任幹事 谷江正照

12月1日の土曜日から上市市の例会場である仙溪園月岡ホテルにて、丸山理事長をお迎えしての山形県倫理法人会主催による役職者研修と懇親会が行われ、翌朝には丸山理事長の特別モーニングセミナー「夢かぎりなく2018 Part2」が開催されました。

今回の特別モーニングセミナーは100名以上の動員目標を掲げての開催で、当単会では駐車場の案内と誘導の役割を頂きました。役員一同で打ち合わせ中、忘年会シーズンの日曜日の朝、駐車場の確保が出来るのか課題となりましたが、堺会長にご奔走頂き、近隣の駐車場や月岡神社の境内を借り受け、無事に必要台数を確保する事が出来ました。

当日は早朝より、厳しい寒さをもとめせず、役員各位が連携しながら案内や誘導を行うことで、目標の100名超の皆様を無事にお迎えする事が出来ました。県役員の皆様も同様に早朝か



ら会場に入り、受付の準備や会場のチェック、そして本番に向けた進行のリハーサル等々着々と用意を進めました。グローバルな話題から始まった丸山理事長の講話からは、倫理について様々な学びを頂く事が出来ました。しかし、リハーサルでは問題がなかった会場の音響機器に不具合が発生し、丸山理事長の音声にお聞き苦しい点があった事は大変残念でありました。倫理では、起きたことは何かの啓示・気づきのチャンスと捉えませんが、今回は日頃当たり前のように使っている会場施設や音響器材、毎週のセミナー開催に係る多くの皆様に感謝する気持ちの再認識のかなと感じた丸山理事長特別モーニングセミナーでありました。

寒河江市
倫理法人会
会員紹介

マルタ醸造
株式会社

広報委員長 工藤裕之



私どもの会社は、醤油と味噌を醸造する『マルタ醸造』と申します。古くは出羽三山参りの宿場町だった寒河江市白岩地区に所在します。創業は江戸末期である文久三年で、以来弛まず醸造の道を歩んでまいりました。県内にもお醤油屋さん数十社ありますが、お醤油を搾る前の『もろみ』を造るところは数少なくなりました。弊社は原料である大豆と小麦にこだわり、『もろみ』を一貫して製造しております。発酵・熟成管理に手間と時間がかかる一方、こだわりを反映させることが出来ます。このように昔と変わりがありません。造り続けた結果、山形県産の大豆・小麦100%のお醤油は弊社の丸大豆醤油のみとなりました。続けることは大変ですが、結果的に良かったと思っております。今後も変えなければいけないものは変える一方で、変えられないものは大切に、『Johnny's』で在れるよう一貫して醸造業を頑張っていきたいと思っております。

西置賜
倫理法人会
活動報告

「にしおきたま」
発刊

広報委員長 越津洋太



西置賜倫理法人会に改名して、初の広報委員長の拝命を受けました。かなりの年数休んでおりました当会の広報誌の再開に向け、まずは県広報委員長の土屋さんと一緒にゼロから探っていき、会員名簿にも目を通しながら、長井市に留まらず小国町・白鷹町・飯豊町の会員さんにも充実した内容をお届け出来るよう、まずは第一回の発行を年内中に漕ぎつける事が出来た事をご報告申し上げます。更なる内容充実を目指すには、MSの参加者増、会員同士のイベント等会員相互の交流の場が増えれば、会も盛り上がり広報誌もさらに飛躍するのではないかと考えております。次回、発行に向け自会場は勿論、近隣の会場様の情報等もこれから載せていき、西置賜は勿論山形県内で盛り上げていければなと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

山形市
倫理法人会
気づきの報告

あることばとの出会い

広報委員長 国島潤一



先日、ある言葉に出会う機会がありました。「人間関係で相手を主語にすると思いが樹海に入る」
書家の武田双雲氏がラジオ番組でリスナーからの相談に答えた際の言葉だそうです。
妻や夫、会社、上司、恋人など相手を変えよう、相手をどうにかしようと思えることは苦しい輪廻に入るということです。過去と他人は変えられない、未来と自分を変えることができる。このフレーズも同様のものだと思います。つまり、自分が変われば、まわりも変わっていく。まさに自己革新をはかる実践が倫理法人会では、大切にしています。知識、情報を得るだけでなく、実践して気が付くことができるということ。倫理の学びは一人から行えます。しかし、一人では続けることが困難だと思います。
モーニングセミナー会場で、倫理と一緒に学ぶ多くの方々がいることで、続けることが出来ると思えます。多くの方に、モーニングセミナーに参加していただき、インプットからアウトプットを一緒に実践できれば、自身や家庭、会社の成長に繋がるのだと思います。
会員企業の皆様も気軽にモーニングセミナーに参加してみてください。

丸山理事長
による役員研修と
特別モーニングセミナー

2018年12月1日・2日開催

Special Morning Seminar



12月1日に丸山敏秋理事長を講師としてお招きして山形県倫理法人会役員研修が、翌2日には特別モーニングセミナーが、上山市の月岡ホテルにて開催されました。

役員研修では冒頭、山形県倫理法人会を立ち上げ、発展にご尽力された本間利雄名誉会長とのエピソードの紹介がありました。

十数年前に本間名誉会長のお誘いを受け、当時の山形県倫理法人会の役員数名とブナフォーラム特別編に参加されたことを懐かしそうにお話をされました。

また、念願の斎藤茂吉記念館を訪れることができたことを大変喜ばれておりました。丸山理事長は、偉大な歌人であり学者である斎藤茂吉を尊敬されており、茂吉のエネルギーの元となったのは蔵王をはじめとする豊かな自然である、というお考えをご紹介されました。

平成の御代が終わり、新しい御代が始まります。

新しい御代をむかえるにあたり、これまでのマイナス面を変えていくことが大切であり、その為に三つの方向性を示されました。これまでの近代文明の負の面を変えていく方向に向けていくこと、自己中心の個人主義の是正、経済至上主義からの脱却、です。



翌朝のモーニングセミナーでは、「出会い」についてのお話がありました。

良い出会いをする為には自分を高めなければならず、その為にはエゴを捨てる必要があることを、斎藤茂吉を例にお話をされました。

斎藤茂吉はまさに多くの良き出会いを求め、その相手は人のみに限らず自然、学問、芸術に及び、命をかけた対決と親和をなし、一切の妥協をせずに徹底的に行った人物であるというご紹介がありました。

